

【日本観光研究学会】【日本農業経済学会】の皆さまへ

－ “農泊” を後押しいただける大学(研究室)を募集します－

農林水産省では、全国各地で「観光振興」や「地方の活性化」に向けて活躍されている大学や短大、専門学校等の皆さんを対象に、H29の新年度予算から“農泊”の推進に資するための事業（研究室やゼミの単位で応募、企画書の内容審査のうえ全額国費支弁）に支援を行います。是非この制度を活用してフィールド教育の充実にお役立ていただけるよう御案内申し上げます。

平成29年2月1日
農林水産省／都市農村交流課

I. 事業の名称

農山漁村振興交付金／農泊推進対策 『人材活用事業 うち、学生等の派遣実践教育』

II. 募集する事業者の単位

事業の応募者は、大学・短大・専門学校などの高等教育機関のうち研究室やゼミといった教育活動の単位を1事業者とします。

III. 事業の採択する予算規模など

- ◇1研究室当たり、事業費として年間250万円の国費助成を行います。
- ◇全国での採択数に上限は設けておりません。（“農泊”の交付金を受けたい農村現場とセットで応募されることが条件です）

IV. 事業の趣旨、内容と助成対象

- ① 大学等が教育の一環として行う農山漁村での地域づくり活動を通じて、学生の専門的スキルの実践教育の場としての活動を行いながら、大学等有するノウハウを農山漁村に活かす取組を展開することにより、結果、全国での“農泊”の推進に後押しなることを目的。
- ② このための、「a.学生の農山漁村での短期研修などの費用（交通費や宿泊費など）」「b.これに必要な研究室としての経費（現地活動に要す費用一式、現地での材料費や教師の旅費など）」、のa.b.ともに全額国費対象となります。

V. 募集スケジュールと事業実施期間

- ◇1研究室での実施期間は2年を基本とします。
- ◇平成29年2月～ : 農水省による募集受付（全国9カ所で説明会も開催）
- 予算成立(4月) : 審査の結果、採択者が決定・公表されます
- 5月～ : 事業スタート

詳しくは、農林水産省ホームページの『H29 農山漁村振興交付金公募要領（農泊推進対策〈学生等の派遣実践教育〉』で検索いただくか（2月中旬掲載予定）、又は、都市農村交流課（農水省）の担当： もねた 宗田、 ながしま 長島、まで電話問合せ下さい【直通：03-6744-1855】